

平成24 年度（ 23 年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 560103 健康診査事業	主管課名	健康推進課							
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし	課長名	加納 公明						
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち								
		基本事業	成人保健対策の充実								
(1)事業の概要											
健康増進法に基づき健康診査事業を行い、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげ健康づくりの推進を図る。この事業には特定健康診査等追加項目、肝炎ウイルス検診、節歯科健診、70歳歯科健診、成人歯科健診、胃がん・大腸がん・肺がん・膵臓がん・子宮頸がん・乳がんの各がん検診と骨密度検診、39歳以下の健診、健康診査（生活保護受給者等）が含まれる。		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)									
		名 称		単位							
		健診（検診）実施医療機関数		か所							
		健診（検診）実施期間		月							
		集団検診（健診）実施回数		回							
		その指標									
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		集団方式：保健センターにて実施（子宮・乳・39歳以下の健診）検査は業者に委託し、結果指導は職員が実施。個別医療機関方式：市内医療機関で検査から結果指導まで委託し実施。なお必要に応じて職員が指導も行う。とも6から12月に実施。健診周知の方法は、対象者へ受診券等を個別に発送し、広報やホームページにも掲載する。									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)									
胃がん検診対象者 大腸がん検診対象者		名 称		単位							
		胃がん検診対象者数		人							
		大腸がん検診対象者数		人							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)									
健診事業を活用し、疾病の早期発見・治療につなげる		名 称		単位							
		胃がん検診受診率		%							
		大腸がん検診受診率		%							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)									
健康に暮らしてもらう		名 称		単位							
		健康診査受診件数		件							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		か所	185	185	186	186	186	186			
		月	7	7	7	7	7	7			
		回	21	21	21	21	21	21			
(6)の対象指標		人	5,680	5,714	5,768	5,800	5,835	5,870			
		人	5,680	5,714	5,768	5,800	5,835	5,870			
(7)の成果指標		%	25.7	25.3	25.7	25.8	25.9	26			
		%	43.4	46.4	46.5	46.6	46.7	46.8			
(8)の結果の成果指標		件	15,549	19,215	19,000	19,000	19,000	19,000			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	02
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	80,667	81,531	90,630	90,750	91,000	94,790			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	3,591	5,441	5,711	5,711	5,711	5,711			
	県支出金	千円	2,444	2,548	3,193	3,193	3,193	3,193			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	498	470	488	490	490	490			
	一般財源	千円	74,134	73,072	81,238	81,356	81,606	85,396			
人件費 B		千円	10,389	11,446	11,409	11,409	11,409	11,409			
正職員従事時間×人数		時間×人	332 × 8	222 × 12	222 × 12	222 × 12	222 × 12	222 × 12			
正職員以外の人件費		千円	593	1,437	1,400	1,400	1,400	1,400			
その他費用 C		千円	694	795	800	800	800	800			
トータルコスト A+B+C		千円	91,750	93,772	102,839	102,959	103,209	106,999			
単位あたりコスト		千円/ 人	16	16	18	18	18	18			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 人	16	16	18	18	18	18			

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 560103健康診査事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和37年(胃がん) から	特になし
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 各種がん検診や胃密度検診・節目歯科健診は、市の健康診断として開始後、老人保健法に位置づけられ、20年度からは健康増進法の位置づけに変わった。肝炎ウイルス検診、歯科健診(一部)、がん検診推進事業は、国の施策として開始。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し市民の健康意識が高まり、受診者が増大して変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 健康増進法 第19条の2 この事務を行う根拠又は理由		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容 受診件数の増加に伴ない市民の健康意識が図られ、疾病の早期治療につながる。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持